

兄弟モデル「JFF#807z & JFF#901」

JFF #901 製品ページ

https://onebyesu.tokyo-san-esu.com/category/frames/jff_901.html

シクロクロスレースモデルの #807z については、前号の Vol.63 や製品サイト及び選手レポートでも書き綴っておりますので、その誕生経緯がある程度わかりやすいものになっておりますが、OnebyESU 初のツアーモデルである「#901」については、誕生秘話と言ったものは差し詰めありません。しかし #807z と #901 は一番血の濃い兄弟と言えます。そう、この2モデルは同じ職人さんが同じ素材で製作しているのです。勿論、設計構造など違いますが、生まれの出は同じです。

そんな事は兎も角として #901 の誕生は、シクロクロスレースでの強靱且つアルミとは思えない粘りと振動を吸収する個性をサイクルツーリスト向けにも提供したい、との思いから生まれました。

実際にサンプル段階から使用された実績などをここでご紹介いたします。



▶作ってみるとツーリングジオメトリと素材の相性が非常に良く、テストライドからもその快適性が評判高く、製品化に至った次第です。写真の #901 は XS サイズに 650B タイヤが装着。

◀過去レースモデルの #801/#803/#805/ #807 からツーリングにも使用していますという声は多く寄せられていました。勿論レースには出ずにサイクリング＝ツーリングにのみ使用していますという方もおられ要望もあり、ツーリング専用設計のモデルを作るに至りました。



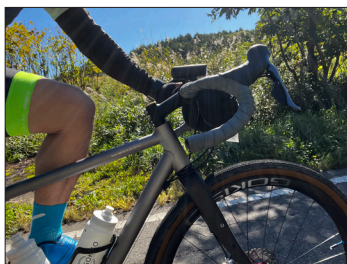
<出来立てホヤホヤの最終サンプルフレームでニセコグラベルに参戦>



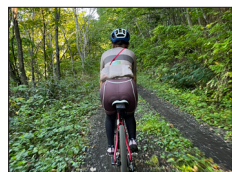
▲GOKISO/Panaracer さんのサポートにより #901 にて 9月24日のニセコグラベルに男性(M) 女性(S) の2台で参戦。



▲サンドチタンブラウン色の M サイズには OnebyESU ジェイカーボンマホラスエヒロが装着。



▶M サイズに乗るのは元シクロ C1 選手であり大学自転車競技部の監督経験もある男性 40 代のサイクリストさん。完走後のコメントは・・・「ペダリングリズムがスムーズで低速のフラつきもなくコントロールが驚くほどしやすい。オンロードは心地よい剛性がありつつ振動吸収性もあり狙ったラインに進めます。上りが楽しく長時間でもしなやかで、アルミにしなりを感じたのは初めて。路面接地感をハンドルで感じる楽しさなど、アルミの印象を大きく変えるフレームでした」。



▲サンドディープレッド色の S サイズには Veno ボーダレスカーボンハンドルバー-2 が装着。共に GOKISO スルーアックス 35mm ハイトにグラベルキング SK 700x43C で、サドルは新作の DixnaCross バンディエーサドル。



▶S サイズに乗るのはカーボンロードや MTB を愛好する 50 代 163cm の女性サイクリストさん。完走後のコメントは・・・「車体がしなやかで衝撃を受けることが少なく悪路も快適でした。サドルも良くて跳ね返りもなく、疲れを軽減し心地よく完走を成し遂げられました。なめらか～心地よい～快適・疲れしない～安心～安定・痛くない～怖くない～たのしい。ワクワクまた乗りたくなるオンオフオールマイティなバイク。初心者であればあるほど良い自転車だと思います」。

< JFF#807z に乗るシクロクロス選手の近況です >



鈴木来入選手と大蔵こころ選手は、年度初戦の白樺湖で優勝しました。直後、来入選手は単身アメリカに渡り、シクロクロスレースに参戦しています。



©Ryutaro Nakamura



©Ryutaro Nakamura



©Ryutaro Nakamura



©CCM

▲鈴木来入選手は、渡米直ぐに UCI C2 レースの「Major Taylor Cross Cup」に 2 日連続で参戦。レース後のコメントは・・・「プロレースの位置付けとされる UCI レースでパワーライダーに混じって初戦は 21 位、2 戦目も圧倒的なパワーに圧倒されながらもテクニックでは勝つところもあり、1 戦目より内容的にも格段に良い 16 位だった。ワールドチームの選手に混じり完走できた事は素晴らしいが世界との壁は大きいのも事実、現地 10 月 15 日のワールドカップ初戦は非常にレベルの高いレースになるため、万全で挑みたい・・・」。とのこと。



©kasukabevisionfilmz

池本真也選手は土浦での茨城シクロクロスを初戦とし、マスターズ 40+CM11 にて 2 位でした。日本シクロクロスシーンの重鎮として海外遠征も視野にトライし続けています。

※鈴木来入選手が参戦するワールドカップの初戦、アメリカ UCI Cyclo-cross World Cup Waterloo は、日本国内でも「J-SPORTS 4 10月16日 AM4:00～」にて放映され、池本真也氏が解説者として出演されます。ご期待ください。